

# 発達支援（本人支援）の内容

5領域の設定

## 【1. 健康・生活】

- ①健康状態の把握
- ②健康の増進
- ③リハビリテーションの実施
- ④基本的な生活スキルの獲得
- ⑤構造化等により生活環境を整える

## 【2. 運動・感覚】

- ①姿勢と運動・動作の基本的技能の向上
- ②姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用
- ③身体の移動能力の向上
- ④保有する感覚の活用
- ⑤感覚の補助及び代行手段の活用
- ⑥感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応

## 【3. 認知・行動】

- ①視覚、聴覚、触覚等の感覚への認知の活用
- ②知覚から行動への認知過程の発達
- ③認知や行動の手掛かりとなる概念の形成
- ④数量、大小、色等の習得
- ⑤認知の偏りへの対応
- ⑥行動障がいへの予防及び対応

## 【4. 言語・コミュニケーション】

- ①言語の形成と活用
- ②受容言語と表出言語の支援
- ③人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得
- ④指差し、身振り、サイン等の活用
- ⑤読み書き能力の向上のための支援
- ⑥コミュニケーション機器の活用
- ⑦手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用

## 【5. 人間関係・社会性】

- ①アタッチメント（愛着行動）の形成
- ②模倣行動の支援
- ③感覚運動遊びから象徴遊びへの支援
- ④一人遊びから協同遊びへの支援
- ⑤自己の理解とコントロールのための支援
- ⑥集団への参加への支援



### 移行支援

併行通園をしているこども園等にこどもの様子や支援等の情報共有を目的  
就学、進学、進級などの環境の変化も移行支援の中に加わる

### 家族支援

こどもの成長発達と家族、保護者への支援、ペアプロ等

### 地域支援

こどもと家族が安心して生活をしていく為の地域との関係づくり  
こども園、学校等のこどもが就園・就学する機関との連携  
所在自治体での子育て支援関連（保健師、児童家庭相談員等）との連携